



第6回JPBF東北ブロック大会 in 山形



in 山形

大会規程

- 1【主催】 公益法人日本ペタンク・ブール連盟
- 2【共催】 JPBF東北ブロック協議会
- 3【主管】 山形県ペタンク連盟（協力:中山町スポーツ協会・ペタンク部）
- 4【日時】 令和5年7月22日(土) *雨天決行(雨具用意)
受付:8時15分～
開会式:8時30分～（開会式終了後試合開始）
- 5【会場】 中山町町民グラウンド(中山町中央公民館向)
(住所＝山形県東村山郡中山町長崎 6010)
(JR左沢線JR羽前長崎駅より徒歩5分／山形自動車道寒河江ICから国道112号山形方面へ5分)
(当日の問合せ : 090-6685—6850 布施)

山形県ペタンク連盟

【大会規則】

競技規則を守ることは義務ですが、試合中において思いやりのある行動ができない方は又振る舞いに違反する行為があれば、即レッドカードを提示する場合があります。

以下、競技において説明した事項は、正しく理解し試合中に対応が必要な場合は、審判員の判断に従って下さい。

なお、大会における質問や疑問点は、次の場合を除き閉会式まで解決を図るものとする。
(日本ペタンク・ブール連盟競技規則第 39 条1項3号 賞品などの没収または返還)

* 大会競技規則としては日本ペタンク・ブール連盟の競技規則を準用し、一部大会競技規則を設け、大会を進行いたします。

1 チーム編成は、3名1チーム。(男女・年齢制限は問いません) (第1条)

2 ボールは各自2個とする。(ボールの確認は必要) (第2条)



3 試合方式は、

① 予選リーグは3～4チームを1ブロックとします。

3チームが2ブロック・4チームが2ブロック。

11点先取と時間制限50分+続行中メーヌ終了とする。 (第5条)

※ブロック内の順位は、

ア) 勝数

イ) 対戦時の勝敗

ウ) 得失点差*

* 得失点差で判断するのは、対戦時の勝敗が三つ巴になった場合であり、この場合、勝ち数で並んだ3チーム間の得失点差で判断することになる。

例1 2勝1敗が3チームの場合

	A チーム	B チーム	C チーム	D チーム	勝敗	得失	順位
A チーム		○ 11-2	× 3-11	○ 11-10	2-1	14-21 -7	3
B チーム	× 2-11		× 0-11	× 10-11	0-3		4
C チーム	○ 11-3	○ 11-0		× 5-11	2-1	16-14 +2	2
D チーム	× 10-11	○ 11-10	○ 11-5		2-1	21-16 +5	1

同勝ち数のチームが対象となります。(A・C・Dチームが2勝1敗)

得失は同勝ち数のチームが対象なのでA・C・Dチーム

(Bとの対戦は含めない)

Aチーム: 対C -8点 対D +1点 得失 -7点

Cチーム: 対A +8点 対D -6点 得失 +2点

Dチーム: 対A -1点 対C +6点 得失 +5点

1位Dチーム、2位Cチーム、3位Aチームとなります。

例2 1勝2敗が3チームの場合

	A チーム	B チーム	C チーム	D チーム	勝敗	得失	順位
A チーム		○ 11-2	○ 11-3	○ 11-10	3-0		1
B チーム	× 2-11		× 0-11	○ 11-10	1-2	11-21 -10	4
C チーム	× 3-11	○ 11-0		× 5-11	1-2	16-11 +5	3
D チーム	× 10-11	× 10-11	○ 11-5		1-2	21-16 +5	2

同勝ち数のチームが対象となります。(B・C・Dチームが1勝2敗)

得失は同勝ち数のチームが対象なのでB・C・Dチーム

C・Dチームは得失は同じなので、イ)対戦時の勝敗でDチームが勝ったのでDチームが上位

- ② 決勝トーナメント戦・各ブロック1-2位のチーム及び交流トーナメント戦・各ブロック3位以下のチームで各試合を行います。

11点先取と時間制限50分+続行中メーヌ終了とする。(第5条)

メーヌ終了時に同点の場合はもう1メーヌで勝敗を決める。

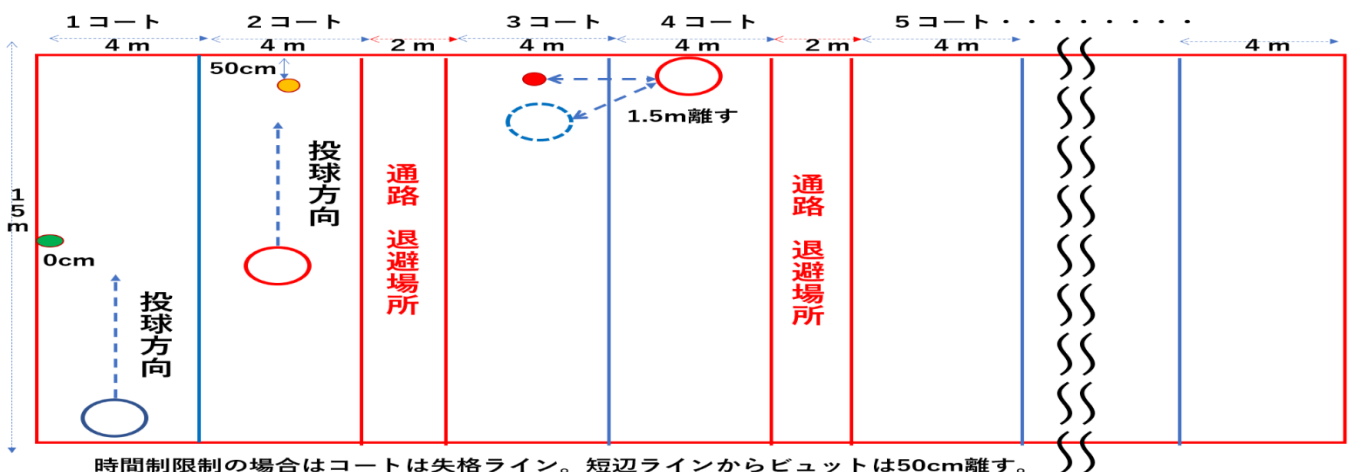
それでも決着がつかない場合は、ビュットにめがけ各自が一球ずつ投球し、ビュットに近いチームを勝ちとする。

(但し、大会運営においてスタート時点の得点に配慮する場合があります。)

4 得点板については、左右どちらかにするか決めて下さい。

ポイントを得たときの表示についてもトラブることなく処理願います。

5 コートについては、指定されたコートとし、次の図に従って下さい。(第5条)



① コートラインは、時間制限のため全て無効ラインとします。

② ビュットは短辺ラインから50cm内側へ。長辺ラインは0cm。

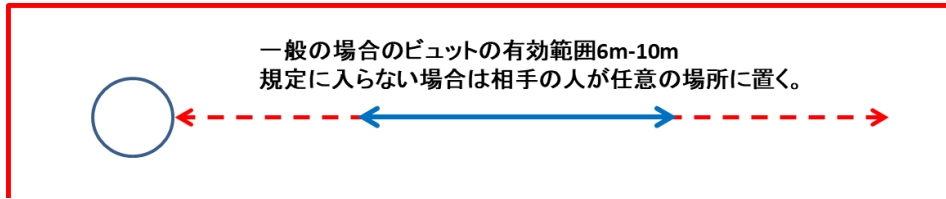
③ サークルは障害物がある場合は1m以上離します。

障害物が無い場合はコートをまたぐことなく既定のサークルを置きます。

④ 第2メーヌ以降は他のサークルやビュットから1.5m以上離します。

7 サークルについては、既成のサークルの使用します。 (第8条)
サークルにマーキングが必要です。

8 ビュットが規定に入らないときは、相手チームが任意の場所に置いて下さい。(第8条)

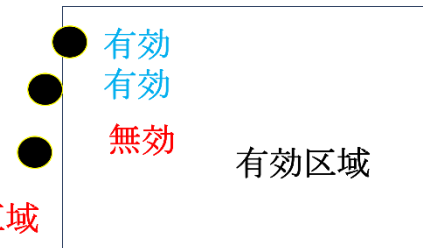


9 メーヌ途中でのビュットの無効 (第9条)

1) ビュットが無効区域に移動した場合。たとえ有効地域に戻ってきても無効である。

有効区域の境界上に ^{またが} 跨っているビュットは有効である。

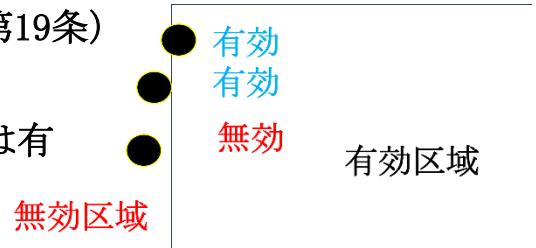
有効区域の境界または無効ラインを完全に超えた場合、即ち、垂直に見て完全に境界の外に位置している場合、ビュットは無効である。ビュットが自由に浮く水溜まりは無効区域と見なされる。



10 無効ボール (第19条)

1) すべてのボールは、無効区域に入り次第、直ちに

無効となる。有効区域の境界上に ^{またが} 跨っているボールは有効である。ボールは有効区域の境界を完全に超えた場合、即ち、垂直に見て完全に超えた位置にある場合のみ無効である。



11 最初に投げたビュットはマーキングすること。(第12条7項)

12 ビュット及びボールは、計測時を除いて、ポイント確定後1分以内に投げて下さい。(第7条7項及び第21条1・2項)

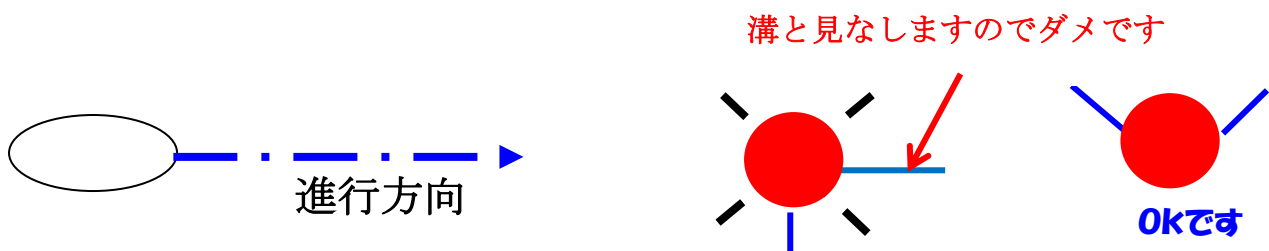
13 審判は相互審判としますが、必要に応じて審判員が判断いたします。

審判員の判定は絶対である。

審判員が計測中は、選手は、審判員から2m以上離れていなければならない。

(第26条4項)

14 計測時はビュットやボールにマーキングをつけて下さい。(第25条)



進行方向と同じ線上にマーキングすることは溝をつけている行為ととられますのでマーキングの行為としては好ましくありません。

15 第 17 条は厳守して下さい。(試合中の選手と観客の態度)

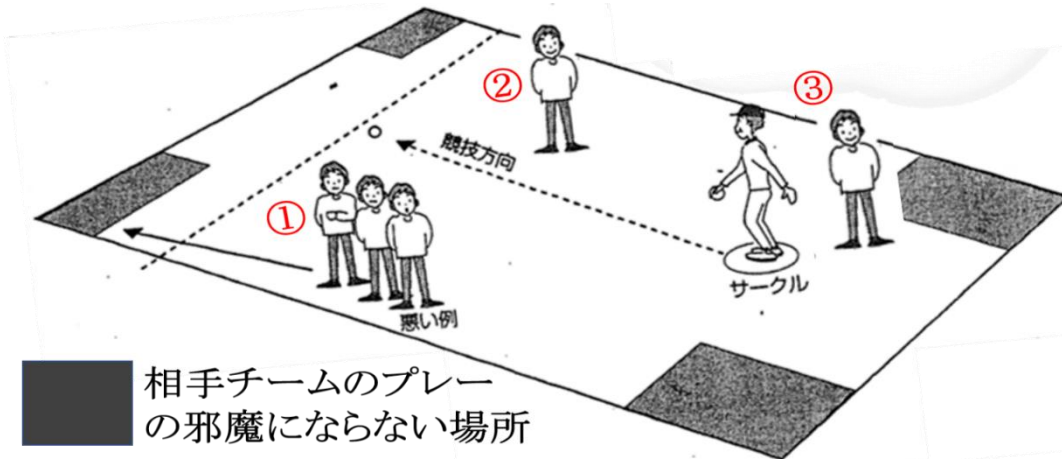
(第 17 条)

1) 選手がボールを投球するために与えられた時間、観客および選手は、静粛にしていなければならない。

***注釈** この2行は、ペタンク競技にとって最も重要なことです。ティールは、他のスポーツのなかの的当て競技と比較しても高度な精緻性を要求され、当然、精神的コントロールが大切なこととなります。

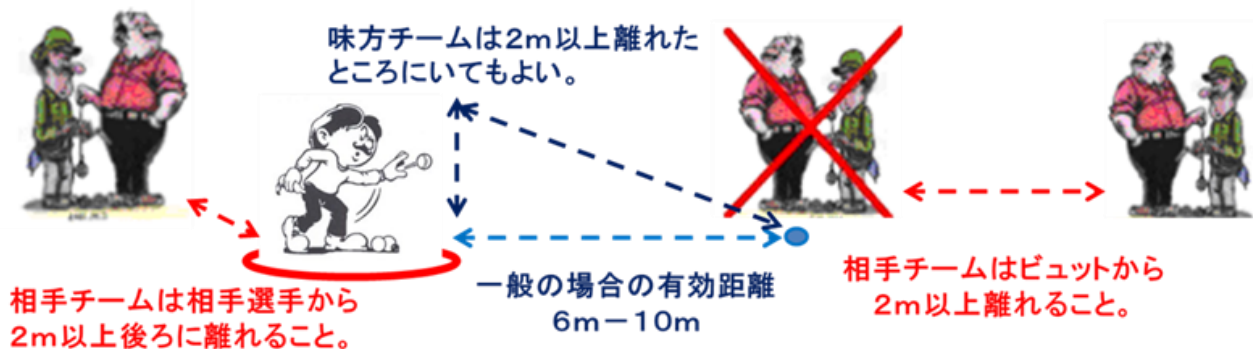
ティール成否に直結するものです。名選手の多くは、カメラのシャッター音やフラッシュ、視界の中の少しの動きも嫌います。このような時、彼らがサークルから出て、また入り直して構えることは普通に見受けられます。競技大会に臨む際、冷静、沈着で、謙虚さのある姿勢が正しいものだと考えられます。

- ① 相手チームのプレイヤーは、ビュットの向こう側で、かつ横方向(競技方向の延長戦から2m以上)に離れなければならない。またはサークルの後方2m以上離れたところにいることもできる。(③)
- ② パートナーはサブプレイヤーに目安を与えるため、サークルとビュットの間にいることができる。
- ③ 相手チームのプレイヤーは、サークルの後方2m以上離れたところにいること。



2 相手チームは、歩いたり身動きしたり、選手の妨げになるような 行為は一切してはならない。投球する選手のチームのみが、ビュットとサークルの間に位置することができる。

3 相手チームは、ビュットの先または投球する選手の後方に控え、いずれの場合も競技の方向に対して横側であり、選手またはビュットから2m以上離れていなければならない。



選手の待機場所について、コート設営のある大会などでは、相手チームの選手は、例え通路や有効区域外であってもビュットとサークルの間に待機することは違反行為となり、イエローカードが与えられる。

=国際連盟では記載なし。

4 この規則に違反した場合、審判員の警告を受け、その後も執拗に行為を繰り返す選手は、大会失格となることがある。

※自分のボール以外のボールを投げた場合 (第23条)

1 自分のボール以外のボールを投げた選手は、警告を受ける。

ただし、投げられたボールは有効であり、必要であれば計測の後、直ちに自分のボールと置き換えなければならない。

2 同一試合中に同じ過ちを繰り返した場合、違反選手のボールは無効となり、それが移動させたすべてのものを、マーキングされていれば元の位置に戻す。

(自分のボールはしっかりと管理し、くれぐれも他の人のボールを投げないこと。)

* 表彰規定

1 参加者全員に参加賞。

2 決勝トーナメント戦

① 優勝＝メダル・賞状・賞品 ② 準優勝＝メダル・賞状・賞品

③ 第3位＝メダル・賞状・賞品

3 交流トーナメント戦

① 第1位＝賞品。 ② 第2位＝賞品。 ③ 第3位＝賞品。